

## 第2回安全衛生大会終了



毎年、全職員を対象とした安全衛生大会を2回行っており、今年も11月20日(金)にもくりゅう館で行われました。

毎年6月と12月頃を目安に開催しておりますが、厳立地での現場も多い組合の仕事では、ちょっとした怪我や事故が絶えません。今回は大きな事故につながる前ということ、前半は支所、班関係なく着席し、それぞれの経験や体験などを交えてリスクアセスメントをしました。後半は、安全な作業には欠かせない道具の整備をということで、チェーンソーの整備を学びました。

今年も無事故を目標に、年に2回の安全衛生大会を有意義に行いたいと思います。



## 中信木材センターより

毎年森林組合と合同で行っております『森の恵みふれあい祭り』今年も、昨年までの開催月を1ヵ月早めて8月1日(土)に開催いたしました。子ども達の夏休み期間という事、また、今年も信州山の日記念イベントや、来年度行われる第67回全国植樹祭などの応援イベントなどにも関係してか、昨年の来場者数を大きく上回る人数の方にご来場いただきました。

遅くなりましたがこの場を借りて御礼申し上げます。

また、平成28年は8月6日(土)に開催日が決まっております。木材市場は一般の方はなかなか足を踏み入れる事のない場所かと思えますが、イベントの際は人気の木材市場見学ツアーなどで、市場の中をぐるっと見てまわることができ、ぜひ一度足をお運び下さい。

当センター事務所前にトラックスケールを導入しました。これは、県産材利用の一環として木質バイオマスに注目が集まっている昨今、来



人気の木材市場見学ツアー



トラックスケール

## 森の恵みふれあい祭り平成28年8月6日(土)決定!!

### 第965回 開設記念市況表

(平成27年11月25日実施)  
長野県森林組合連合会 中信木材センター  
Tel 0263 77 2347 Fax 77 2349  
◎強気配 一保合 △弱気配

種別	長さ(m)	規格	木口(cm)	安値(円/m)	高値(円/m)	中値(円/m)	気配	備考
すざ	3.0	直	16~18	2,500	12,000	9,000	-	3.0m×14~18cm柱取引合いがあります。20cmは3.4m材材してください。
	4.0	直	30~40	2,500	14,000	11,000	-	
	4.0	元	40上	25,000	101,000	70,000	○	良材に高値
ひのき	3.0	直	20上	7,000	18,000	14,000	-	
	4.0	直	20~28	7,000	20,000	14,000	-	並材値横横横。良材に高値。
	4.0	元	36~48	20,000	158,000	25,000	-	
からまつ	4.0	直	6~13	2,500	10,000	8,000	-	
		直	14~18	2,500	10,000	8,000	-	
		直	20上	2,500	13,000	12,000	-	材不足しています。ご出品お断りいたします。高値優良材に高値。
	曲	14~18	2,500	8,000	5,000	-		
	曲	20~40	2,500	10,000	7,000	-		
あかまつ	4.0	直	18~24	2,500	12,000	9,000	-	4.0m~6.0m×20cm~24cm梁材注文あります。ご連絡下さい。
	直	26上	2,500	18,000	12,000	-		
くりこま	4.0~5.0	元	60上	50,000	180,000	160,000	○	良材に高値。
	2.0~8.0	直	18~40	3,500	73,000	25,000	○	
	4.0	直	18~42	3,500	60,000	14,000	○	広葉樹、応札高値ご出品下さい。
2.0~6.0	一本	60上	50,000	780,000	200,000	○		

出品量 8,726 m<sup>3</sup> 販売量 7,840 m<sup>3</sup> 落札率 90% 買い方 75 社

今回全般的に高値が多く、場内では何度も10万円台の札が認められ記念市況に相応しい気配が感じられます。これらひとえに出品いただいた皆様のおかげであり、当センター職員一同心より感謝申し上げます。今後も期待できますので引き続き出品の程よろしくお願いたします。尚、当連合会は合法木材に取り組みしております。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

次回納市 12月15日(火)

年4月より当センターから北へ500m先に木質バイオマスの発電所が稼働することになりました。そこへ材を供給するため従来の材積での受け入れではなく、重さ(ト単位)での材の受け入れをはじめました。

このスケールの使い方として、まずトラックに材を載せたままスケールに乗り降ります。そして市場で荷を降ろし、再びスケールに乗ると、トラックに載っ



山から運ばれてきた材。

↓ 材を降ろして再び計量 ↓



さて、何トンか?

ていた材の重さが分かる仕組みで、総重量40トまで量ることが出来ます。11月より受け入れを開始し、12月10日現在で約1200トの材を当センター土場に貯木しております。来年度発電所が稼働すれば年間約2700トの材を使用するため、まだまだ材が足りませんので、今後、今以上に森林組合のご協力をお願いいたします。

## しくみ 森組

# まつもと広域

第15号

発行 平成27年12月11日  
松本広域森林組合



### 役員管内視察研修

今年も11月13日(金)に役員の内視察研修を実施しました。

当日は晴天にも恵まれ、組合長をはじめとした12名の理事・監事にご参加頂き、管内の施設及び現場を見学させていただきました。



今回の視察は、木材の流通拠点として整備した、塩尻市宗質の信州Woodステーション塩尻と、松くい虫被害地の森林再生対策事業として進めている、安曇野市萩原地区の更

新伐事業地の視察研修をしました。

『信州Woodステーション』では、筑南支所武井支所長の案内で施設の様子や現在の利用状況等の説明を受けました。ここは、県産材供給体制整備補助事業により、組合南部の木材流通拠点(中間土場)として今年



10月1日に開設した施設で、用途別仕分けによる有利販売と、運搬コストの削減を図ると共に、塩尻市に寄る間伐材買取拠点「山のお宝ステーション」として利用されています。

安曇野市明科萩原地区の更新伐事業地では、あづみ支所清水支所長代理の案内で実際に現場へ行き、重機を使い、危険な現場でアカマツを切り出す様子を視察しました。現地では技能職員の話も聞くことができ有意義な視察となりました。

また、今回の視察地には入っておりませんが、北東部の流通拠点として、加工場の木材加工、松被害材の処理など、更新伐事業による有効利用を推進する為、筑北支所土場も本年11月に舗装改良整備が完了しました。(中面参照)



## 第67回全国植樹祭長野県開催!

昭和25年以来、毎年春に国土緑化推進機構と開催県の共催により開催されている全国植樹祭が、平成28年度は、長野県で開催されます。

長野県に全国植樹祭がやってくるのは昭和39年5月に茅野市白樺湖畔で行なわれた全国植樹祭以来52年ぶり!!

記念式典は長野市オリピック記念アリーナエムウェーブで行われます。

式典では両陛下によるお手植え、お手播きなども行われます。

植樹行事は県下4つの会場で行われ、各会場の特性を考慮し将来目指すべき森林の姿をイメージしながら植樹が行われます。

この植樹祭に向けては、当組合でも8月にもくりゅう館で行われた、『森の恵みふれあい祭り』などの場を利用して、苗木やチラシ等の配布でこの取り組みに参加協力させていただきます。

松本地域の記念植樹会場等の情報は、中面の地方事務所林務課の記事をご覧ください。



平成28年6月5日(日)

## 組合よりお知らせ

日頃より組合運営に御協力をいただき、誠にありがとうございます。

### 総務課より

毎回広報発送に合わせ、組合員の名義・住所等変更のご連絡をいただいております。お手元に届きましたこの広報の帯封に印字されておりますお名前は、現在当組合に登録されている方の情報となっております。組合員情報変更は申告制となっております。今一度帯封をご確認いただき、登録情報に変更のある方は総務課まで一報ください。

### 購買係より

平成27年12月末をもちまして、本所での木質ペレット販売を終了させていただきます。本所でご購入頂いていた皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、木質ペレットは筑北支所をはじめ管内の販売店にてご購入いただけますので、引き続きご利用の程よろしくお願いたします。お近くの販売店をお知りになりたい方は左記購買係までお問い合わせください。

平成28年度種駒・苗木申込書を同封いたしました。今年もたくさんのご利用をお待ちしております。

購買係 ☎0263(64)3300





### 松本地方事務所より

アカマツ林の下層には、コナラ・ケヤキなどの実生の樹種が既に生えておりますので、アカマツを伐採した

平成28年6月5日に第67回全国植樹祭が長野県で開催されます。長野県では、昭和39年に茅野市八子ヶ峰での開催以来、52年ぶりの開催となります。主会場は長野市のエムウエーブとなりますが、松本市のアルプス公園でも、県内外の招待者の記念植樹が行われ、さらに県民植樹会場となります。会場となるアルプス公園の森の入り口広場周辺は、アカマツの林でしたが、近年この中信地区でも拡大しているマツノザイセンチュウによる枯れの被害が発生してしまい、公園の管理上、枯れた松の枝の落下や幹折れにより、利用者が危険となることを回避するため、平成24年から平成26年度にかけ、アカマツから他の樹種への転換をする施策「更新伐」を実施しました。



### 木材流通拠点完成!

長野県内では伐期を迎えた人工造林が増加しつつある中、木質バイオマス利用

など県産材の有効利用を図る目的から、搬出間伐の事業が増えてきています。そのような観点から木材流通を考える上で「中間土場」の確保・整備が当組合でも進められています。今年度は塩尻市宗賀に、筑南支所エリアを主とした貯木場『信州WOODステーション塩尻』と、筑北支所エリアを主とした貯木場を



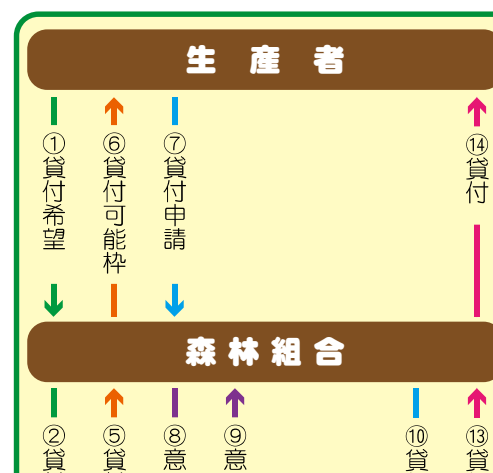
筑北支所に新設・整備致しました。

『信州WOODステーション塩尻』は国道19号線沿いに位置しており、流通に関しては筑南支所管内の南北より材を集めるにはとても良い立地です。間伐材等搬出材の用途別分けによる有利販売と運搬コストの削減を図ることで、山主への還元が多少でも増えればと対応しています。

筑北支所土場は、既存の土場を舗装等改良整備することで、大型車両の搬入出を可能にし、流通コストの削減を図り、間伐材と合わせ更新伐による松被害材の木質バイオマス利用等、木材の有効利用を推進します。



後は、その樹種を極力残し、植生が無い部分については全国植樹祭を活用して参加者のみなさんにコナラ・クヌギ・エノキ・ケヤキなどの広葉樹を植栽していただき、里山の再生を図っていきます。長野市の式典などへの応募は既に締め切っておりますが、アルプス公園での県民植樹への参加者募集につきましては、来年3月頃から行ないますので、積極的にご応募をお願いいたします。



右貸付条件にあてはまり、貸し付けを希望される方は、2月末日までに翌年度(4月1日から3月31日)の貸付要望を森林組合に申し出てください。長野県から予算に応じて、貸付け枠が示されますので、それを受けて貸し付けを申請してください。

- …貸付け条件…
☆貸付限度 年間総事業費の80% 100千円以上1000千円を限度とします。
☆貸付利率 年0.90% (平成27年度、利率は変更されることがあります。)
☆連帯保証人 資産確実な連帯保証人1名以上
☆償還期限 3ヶ年以内で最終期限は3月31日です。

### 事業課より 『再造林のすすめ』

当組合の管内には、伐期を迎えた人工造林林地が増加しつつあります。また、手入れが行われていない山林や松くい虫被害が広がり、公益的機能の低下が懸念されています。森林組合では、組合だより等でお知らせしておりますとおり森林経営計画を作成し計画に基づいた森林整備を行っておりますが、今回はその中で、再造林を取り上げてみましょう。



再造林の一例
★荒らしている山に、しいたけ原木や薪になる木を植栽したい。
①地拵え ②植栽 ③下刈 ④除伐 ⑤間伐 ⑥主伐 ⑦萌芽除去
★アカマツ林を松くい虫被害に遭う前にカラマツ林に転換したい。
⑦間伐 ⑥枝打 ⑤除伐 ④下刈 ③植栽 ②地拵 ①アカマツを主伐
※広葉樹に転換したい場合は前例のサイクルを参照

一連の成長過程に応じた作業は森林経営計画に基づき補助制度を利用して行うことが出来ます。(二部各市町村森林整備計画の条件に合わない場合もあります。) 再造林を行なうと、再び山の持つ機能が向上し、目標林型を作ります。みなさんの所有山林は現在どのような状況になっているのでしょうか?
①以前植栽したが成育が悪くもう一度植えなおしたい。
②荒らしている山に植栽をしたい。
③伐期を迎えている山に植栽をしたい。
④アカマツ林を松くい虫被害に遭う前に樹種転換をしたい。
所有山林をこのようにしたいとお考えの方は、当森林組合にぜひ一度ご相談ください。補助事業制度を利用して将来に向けた森林整備をご提案させていただきます。(ただし、補助事業制度には採択要件があります。)

